

行政区

上京

区

景観地区

沿道型
美観形成

地区



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

今回、築48年の京町家を再生するのにあたり、忠実にその姿を再生することに主眼をおいた(写真左)。同時に、東隣の鉄骨造の店舗改修も同期に行ない、町並みの修景を試みた。タイル張りで殺風景な印象の建物を、現代和をモチーフにし、格子や瓦で表情を創りだしたのである(写真右)。伝統的なデザインと現代的なデザインの対比による、町並みへのアプローチは、今後の街路修景におけるひとつの事例となれば幸いである。

行政区

北

区

景観地区

沿道型
美観形成

地区



正面の写真



工夫した部分の写真

町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

間口が広い町家なので、品格と重厚感を創出するための素材を吟味選定した。一文字瓦は剣高さ2寸及び2.5寸のオーダー品、鬼瓦は幡型フクリン、鍾馗さん共に手伝り品、冠瓦は京箱・7段のし加敷造りの天井板、玄関建具と共にケヤキの無垢鏡板、通り庇の既存野地板は一度バラして既存塗装を落とし、べんがらを塗る。痛んだ部材は取り替えてから再用できるものを再度敷き直している。使用できる材はできるだけ再用することに努めている。格子は意匠と見通しに配慮した。

行政区

中京

区

景観地区

沿道型
美観形成

地区



正面の写真



工夫した部分の写真

町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説：

新しい「中京田町支店」として、交差点に対して大きく開かれた個性の強い形態としながらも、周辺景観に配慮した勾配屋根といぶし瓦調のタイルの外壁をもつ外観としました。

行政区

左京

区

景観地区

沿道型
美観形成

地区



正面の写真



工夫した部分の写真

町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説